

地方自治体アンケート調査質問票 (R8アンケート)

(土木・建築関係部局とりまとめ担当用)

【ご回答時の留意事項等】

○・アンケートは、令和8年4月末時点の状況について記入してください。

○・アンケートの回答方法

(1つ選択)は、「○」を該当する項目を一つ選択してください。

(複数選択)は、「□」を該当する項目全てを選択してください。

(自由記入)は、の中に、具体的に回答をご記載ください。なお、ご意見等が の中に収まらない(表示されない)場合でも途中で改行することなく記載してください。

※本アンケート中の用語については別紙(地方自治体アンケート調査 留意事項等)をご覧ください

*は必須回答項目です。

基本事項

はじめにご所属(部署名)、お名前、ご連絡先をご記入ください

自治体コード: ※別シートを参考に、貴団体の自治体コード、一部事務組合コードを整数で記入してください

貴自治体名: ※自治体名は記入不要(上記の自治体コードに対応し表示されます)

所属部署名:

回答者氏名:

連絡先(TEL):

(メール):

貴団体が管理する公共構造物・公共施設の分野(今回のアンケート調査でご回答いただく分野)を、下記選択肢から全て選んでください。(複数選択)

☐ 道路 ☐ 河川・ダム ☐ 砂防 ☐ 水道 ☐ 下水道 ☐ 港湾 ☐ 公園 ☐ 海岸 ☐ 空港 ☐ 公営住宅

①管理体制

○貴団体における担当職員の数及び今後の見通し

質問1* 貴団体における、公共構造物・公共施設の維持管理・更新業務を担当する職員の数を記入してください。(自由記入)

ここでは、今回のアンケート調査の対象となる10の公共構造物・公共施設分野の合計をお答えください。

また、技術系職員に関しては、分野の内訳をお答えください。

※必要に応じ、分野別担当や総務、人事部局等にご協力いただき、土木・建築関係部局において集計し記入してください。

職員数 → 名
職員のうち、技術系職員数 名
職員のうち、兼務職員数 名

技術系職員数内訳	土 木		名
	造 園		名
	建 築		名
	電 気		名
	機 械		名
	その他		名
☐ 技術系職員の定義がない			

※職員数:施設を管理している課に所属している職員数のうち、管理に関係(兼任含む)している職員数

※職員のうち、技術系職員数:上記「職員数」のうち、技術系職員数

※職員のうち、兼務職員数:上記「職員数」のうち、維持管理業務以外を兼任している職員の数

質問1-1* 貴団体では、維持管理・更新を担当する職員の増員の予定はありますか？(1つ選択)

- ☐ ①増員は必要であり、具体的に増員が予定されている
☐ ②増員は必要だが、増員の予定はない
☐ ③増員は必要だが未定である
☐ ④現在の職員で充分であり、増員の必要性は感じていない
☐ ⑤減員の見通しである
☐ ⑥未定・不明である

○現在の維持管理予算

質問2* 貴団体における公共構造物・公共施設の維持管理に係る予算はどの程度ですか？(自由記入)

※補正予算等を含む年間予算を、事業費ベース(事務費を除く。国費、一般財源、その他経費等を含む。)で、百万円単位でお答えください。

※今回のアンケート調査の対象となる10の公共構造物・公共施設分野の合計をお答えください。

※必要に応じ、分野別担当や総務、人事部局等ご協力いただき、土木・建築関係部局において集計し記入してください。

平成30年度		百万円
平成31年度(令和元年度)		百万円
令和2年度		百万円
令和3年度		百万円
令和4年度		百万円
令和5年度		百万円
令和6年度		百万円

※カンマは記入せずに数字のみを記入してください

※回答頂いた選択肢について留意事項があればご記入ください(自由記入)

質問2-1 効率的な予算確保や活用のため、実施又は検討あるいは構想段階の取り組みがあれば記入してください。(複数回答)

(取り組み・課題)*実施中か検討中か構想段階かがわかる記述にしてください。

- ☐ ①交付金等の国費の活用→
- ☐ ②民間資金の活用(PFI、PPP、ネーミングライツなど)→
*包括的民間委託は除く
- ☐ ③施設分野横断による予算の運用(要求、配分、流用など)
- ☐ ④発注ロットの拡大→
- ☐ ⑤複数年による執行→
- ☐ ⑥群マネの検討→
- ☐ ⑦包括的民間委託→
- ☐ ⑧インフラの集約・撤去→
- ☐ ⑨連携協力道路制度→
- ☐ ⑩その他→
- ☐ ⑪実施していない

質問3【都道府県のみお答えください】

貴都道府県では、台帳情報の電子化、データベース整備について、市区町村に対する支援を行っていますか？(複数回答)

該当する項目を選択し、それぞれについて、具体的な取り組み内容を自由記入欄に記入してください。

- ☐ ①データベースとして管理すべき項目などの標準仕様について、指針・マニュアル等として整備している
- ☐ ②市区町村が活用可能なシステムを県が整備し管理している
- ☐ ③電子化、データベース整備に対して予算的な支援を行っている
- ☐ ④電子化、データベース整備に対する相談などに応じている
- ☐ ⑤その他の支援を実施している
- ☐ ⑥DX、AI等を活用している
- ☐ ⑦実施していない

【自由記入欄】(選択した項目それぞれについて、具体的な取り組み内容を記入してください)

- ①を選択した場合→
- ②を選択した場合→
- ③を選択した場合→
- ④を選択した場合→
- ⑤を選択した場合→
- ⑥を選択した場合→

質問4* 貴団体における経験者(シニア)の人材の活用状況について、該当項目を選択してください。

- ☐ ①活用している
- ☐ ②今後検討している。
- ☐ ③実施していない。

②適切な維持管理・更新に向けた取組状況

○老朽化対策について総合計画等における位置づけ

質問5★ 公共構造物・公共施設の老朽化を踏まえた維持管理・更新や都市計画、地域づくり、地域振興等の方向性が、総合計画等の自治体運営における基本的な計画、ビジョン等に位置付けられていますか。(1つ選択)
位置付けられている場合は、計画、ビジョン等の名称を記入してください。

(計画、ビジョン等の名称)

- ☐ はい
☐ いいえ

○技術者の育成・確保

質問6★ 貴団体において、適切な維持管理・更新のために取り入れている人材育成、推進体制の整備に関する取組は何ですか？(複数選択)

- ☐ ①維持管理・更新に関する知見習得に向けた研修を設けている
☐ ②国や他機関等における維持管理・更新に関する知見習得に向けた研修に人材を派遣している
☐ ③ME^(注)等の総合的な人材育成システムを活用している
☐ ④維持管理・更新に詳しい職員や専任できる職員を配置している
☐ ⑤維持管理・更新にあたる職員(技術職員等)を積極的に採用している
☐ ⑥OJT(On The Job Training)を実施している
☐ ⑦外部の技術的知見や人材を活用する仕組みを導入している
☐ ⑧DX
☐ ⑨ 官民連携を実施している
☐ ⑩その他(自由記入)→

☐ ⑪特に取組は行っていない

(注) メンテナンスエキスパート(ME):

地域のインフラ維持管理技術を高めるため、一部の地域で大学等を中心に実施している技術者養成プログラムの修了者

※⑦⑧を回答 → 質問6-1へ

それ以外(①～⑥、⑨、⑩のみ) → 質問7へ

質問6-1 質問6で⑦を回答した場合、どのような取組を導入していますか？(複数選択)

また、質問6で⑧を選択した場合、⑪に具体的に導入しているものを記述ください。

- ☐ ①NPO、ボランティアの活用
☐ ②指定管理者制度の導入
☐ ③維持管理・更新に関する専門家を職員として採用(技術職員とは別)
☐ ④民間からの技術者派遣を受けている
☐ ⑤大学等の研究機関との連携
☐ ⑥県等の建設技術センターを活用している
☐ ⑦産学官の連携組織を設置
☐ ⑧新技術
☐ ⑨群マネ
☐ ⑩包括的民間委託
☐ ⑪その他(自由記入)→

○大臣認定資格の活用状況

質問7★ 国土交通省では、公共工事に関する調査(点検及び診断を含む。)及び設計等に関し、品質の確保と技術者の育成及び活用の促進を図るため、登録申請のあった民間資格について、必要な要件をすべて満たしていることが申請書類において確認された資格を「国土交通省登録資格」(「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格」として登録しています。
(令和8年4月までに411資格を登録。登録された資格の一覧は、次のURLをご覧ください。
<https://www.mlit.go.jp/tec/content/001983861.pdf>)

貴担当部署では、国土交通大臣が認定する技術者資格(認定資格)をどのように活用していますか？(複数選択)

- ☐ ①入札参加資格としている
☐ ②総合評価の評価項目として加算している
☐ ③その他(自由記入)→
☐ ④活用できる資格がない
☐ ⑤活用していない

※⑤を回答 → 質問7-1へ

①～④のみを回答 → 質問8へ

質問7-1 質問7で⑤と回答した場合、その理由を選択してください(複数選択)

- ☐ ①技術者資格(認定資格)を知らなかった
☐ ②技術者資格の(認定資格)の活用方法がわからない
☐ ③品質確保のため、その他の取り組みを実施している
☐ ④その他(自由記入)→

③その他

○市民の理解醸成

質問8★ あなたの自治体では市民からの通報システムを採用していますか。(1つ選択)

- ☐①採用している
☐②採用していない

質問8-1 質問8で①と回答した方に問います。どのようなメリットがありますか。

(自由記入)

質問8-2 質問8で②と回答した方に問います。採用しない主な理由はなんですか。

(自由記入)

質問9★ インフラの老朽化に関して、1年間で議会で問題提起されたことはありますか。

- ☐①複数回あった
☐②1回程度であった
☐③特にない

○インフラメンテナンス市区町村会議

質問10【市区町村のみお答えください】

インフラメンテナンス市区町村長会議について問います。

R4年度に設立され、R5年度より各地方ブロックにおいて会議を開催していますが、R5～R7の過去3年で首長ご本人は出席していますか。(1つ選択)

- ☐①出席している
☐②出席していない
☐③行政会員ではない
☐④不明
※①を回答 → 質問10-1へ
②、④を回答 → 質問10-2へ
③を回答 → 質問11へ

質問10-1 質問10において、「①出席している」とお答えした自治体について伺います。出席している主な理由について教えてください。(1つ選択)

- ☐①首長自ら、インフラの老朽化について問題視しており積極的に参加
☐②土木部局において、他の市区町村と問題共有・連携を図るため首長に働きかけし参加
☐③参加において、特に意図はない。(周辺自治体が参加しているため)
☐④その他(自由記載)→

質問10-2 質問10「②出席していない」もしくは「④不明」とお答えした自治体について伺います。(1つ選択)

- ☐①首長に特に働きかけていない
☐②首長に働きかけても、他と比較し優先順位が低く出席していない
☐③市区町村長会議の開催が共有されておらず不明
☐④インフラメンテナンス市区町村長会議の存在がわからなかった。
☐⑤その他(自由記載)→

質問11 【市区町村のみお答えください】

インフラメンテナンス国民会議における各自治体の取組について伺います。各自治体単独もしくは他の自治体と連携して取組をしていますか。(1つ選択)

- ☐ ①取組を実施している→ 事例について記入してください
- ☐ ②自らが取組していないが、他の取組に参画している→ 事例について記入してください
- ☐ ③現在実施していないが、今年度、来年度に計画もしくは参画する予定
- ☐ ④検討しているが、何の取組するのかわからない
- ☐ ⑤特に予定はない
- ☐ ⑥行政会員ではない

※①,②を回答 →質問11-1へ

③,④を回答 →質問11-2へ

⑤,⑥を回答 →質問12へ

質問11-1 質問11において、「①取組を実施している」もしくは「②自らが取組していないが、他の取組に参画している」とお答えした自治体に伺います。取組にあたり首長の関与はありますか。(1つ選択)

- ☐ ①取組に首長も参加している
- ☐ ②首長本人の参加はないが、首長指示のもと、取組を実施している
- ☐ ③土木部局の業務の一環として取組んでおり、首長本人への報告をしている
- ☐ ④土木部局の業務の一環として取組んでおり、首長本人への報告はしていない

質問11-2 質問11において、インフラメンテナンス国民会議の取組を「③現在実施していないが、今年度、来年度に計画もしくは参画する予定」もしくは「④検討しているが、何の取組するのかわからない」とお答えした自治体に伺います。実施していない理由はありますか。(1つ選択)

- ☐ ①首長本人からの今までインフラ老朽化に対する取組の意向がなく、積極的ではない
- ☐ ②首長の意向はあるが、業務活動する余裕がない
- ☐ ③首長と相談をしたことがない
- ☐ ④インフラメンテナンス国民会議の存在が不明
- ☐ ⑤実施するメリットを感じない

○独自の取組の状況

質問12 貴団体において、維持管理・更新における独自の取組、力を入れている取組について記載してください。

(自由記入)

--

○お気づきの点があれば

質問13 その他、お気づきの点や、インフラマネジメント戦略小委員会に伝えたいこと、議論してほしいことなど、ご意見がございましたら記載してください。

(自由記入)

--

◆土木・建築関係部局とりまとめ担当用アンケートは以上です。ご回答いただき、誠にありがとうございました。

地方自治体アンケート調査質問票 (R8アンケート)
(分野別担当用)

【ご回答時の留意事項等】

○アンケートは、令和8年4月末時点の状況について記入してください。

○アンケートの回答方法

(1つ選択)は、「○」を該当する項目の一つ選択してください。

(複数選択)は、「□」を該当する項目全てを選択してください。

(自由記入)は、の中に、具体的に回答をご記載ください。なお、ご意見等が の中に収まらない(表示されない)場合でも途中で改行することなく記載してください。

※本アンケート中の用語については別紙(地方自治体アンケート調査 留意事項等)をご覧ください

*は必須回答項目です。

基本事項

はじめにご所属(部署名)、お名前、ご連絡先をご記入ください

自治体コード: ※別シートを参考に、貴団体の自治体コード、一部事務組合コードを記入してください

貴自治体名: ※自治体名は記入不要(上記の自治体コードに対応し表示されます)

所属部署名:

回答者氏名:

連絡先(TEL):

(メール):

貴部署が管理する公共構造物・公共施設を、下記選択肢から選んでください。(1つ選択)

☐ 道路 ☐ 河川・ダム ☐ 砂防 ☐ 水道 ☐ 下水道 ☐ 港湾 ☐ 公園 ☐ 海岸 ☐ 空港 ☐ 公営住宅

※同一部署が複数分野の公共構造物・公共施設を管理する場合は、分野別にファイルを分けて回答してください。

①管理体制

○施設情報の管理

質問1 貴担当部署における公共構造物・公共施設について、施設の台帳を整理していますか？(複数選択)

一部施設を対象とした回答の場合は、選択した回答の対象施設名を記載してください。全ての施設が該当する場合は空白としてください(質問2以降も同様)。

※対象施設については、別紙【地方自治体アンケート調査 留意事項等】をご確認ください。

- ☐ ① 全ての施設で整理し、改良工事等の終了後に速やかに更新している
- ☐ ② 全ての施設で整理しているが、対応箇所が一定程度蓄積され次第、一括して更新作業を進めている
- ☐ ③ 全ての施設で整理しているが、更新作業が追い付いていない
- ☐ ④ 台帳整理は行っているが、整理できていない施設もある
- ☐ ⑤ 台帳整理は行っているが、整理できていない施設が多い
- ☐ ⑥ その他(自由記入) →

(該当する対象施設)

※①、②を回答 → 質問2へ

③～⑥を回答 → 質問1-1へ

質問1-1 ③～⑥を回答した場合、その理由は何ですか？(複数選択)

- ☐ ① 委託により整理を進めており、予算の不足から対応できていないため
- ☐ ② 職員が直接整理しており、他業務の優先順位が高く、人材が不足しているため
- ☐ ③ 台帳整理に必要な資料・情報(図面等)が不足しているため
- ☐ ④ その他(自由記入) →

質問2 施設の台帳はどのように管理していますか？該当する項目を選択してください(複数選択)

公共構造物・公共施設によって管理方法が異なる場合は複数選択し、それぞれに該当する公共構造物・公共施設をお答えください。

なお、ここでいうデータベース化とは、エクセル等の編集可能な形式で管理しており、かつ情報の閲覧・検索・集計等が容易に可能な様式で管理することをいいます。

- ☐ ① エクセル等の編集可能な形式で管理しており、情報の閲覧・検索・集計等が可能な様式で(データベースとして)管理している
- ☐ ② エクセル等の編集可能な形式で管理しているが、データベース化はしていない
- ☐ ③ 紙資料で管理している(報告書、調書のファイリングなど)
- ☐ ④ 報告書等の紙資料をPDF化(又は画像化)した電子データを管理している
- ☐ ⑤ その他(自由記入) →

(該当する対象施設)

※①を回答 → 質問3へ

②～⑤を回答 → 質問2-1へ

質問2-1 質問2で、①以外(データベースとして管理していない)と回答した場合、その理由は何ですか？(複数選択)

- ☐ ① 職員数が不足しているため
- ☐ ② 予算が不足しているため
- ☐ ③ データベース化に係る知識・ノウハウが不足しているため
- ☐ ④ データベースを活用する必要性がないため
- ☐ ⑤ その他(自由記入) →

○維持管理情報の管理

質問3 貴担当部署が管理する公共構造物・公共施設の巡視・点検・診断結果等の維持管理情報^{*}はどのように管理していますか？(複数選択)

※維持管理情報：公共構造物や公共施設の点検・維持管理・補修・修繕等の履歴に関する情報

なお、ここでいうデータベース化とは、エクセル等の編集可能な形式で管理しており、かつ情報の閲覧・検索・集計等が容易に可能な様式で管理することをいいます。

- ☐ ①エクセル等の編集可能な形式で管理しており、情報の閲覧・検索・集計等が容易に可能な様式で管理(データベース化)している
- ☐ ②エクセル等の編集可能な形式で管理しているが、データベース化はしていない
- ☐ ③紙資料で管理している(報告書、調書のファイリングなど)
- ☐ ④報告書等の紙資料をPDF化(又は画像化)した電子データを管理している
- ☐ ⑤その他(自由記入)→

例)全国道路施設点検データベースによって管理している

※①を回答 → 質問3-1へ

②～⑤を回答 → 質問3-2へ

(該当する対象施設)

質問3-1 質問3で①と回答した場合、データベース利活用のための操作やデータ更新について当てはまるものをご記入ください。(複数選択)

- ☐ ①職員による操作やデータ更新に問題はなく、今後も継続できる見通しである
- ☐ ②職員による操作やデータ更新は難しいため第三者に委託している
- ☐ ③職員による操作やデータ更新が難しいため十分にデータ更新や活用できない恐れがある
- ☐ ④その他(自由回答)

※上記で②または③を回答した場合、操作やデータ更新について、どのような難しさがあるか、具体的に記入してください(自由記入)

※質問3-1を回答した方は質問4へ

質問3-2 質問3でデータベースとして管理していない(①以外)と回答した場合、その理由を選択してください。(複数選択)

- ☐ ①予算が不足しているため
- ☐ ②人員が不足しているため
- ☐ ③データベース化に係る知識・ノウハウが不足しているため
- ☐ ④データベースや維持管理情報を活用する必要性がないため
- ☐ ⑤その他(自由記入)→

質問4 貴担当部署が管理する公共構造物・公共施設の巡視・点検・診断結果等の維持管理情報を、施設の台帳やその他の維持管理台帳等に

整理していますか？(複数選択)

整理していない場合は、理由も合わせてお答えください。

- ☐ ①施設台帳に維持管理情報を整理している
- ☐ ②維持管理情報を別の台帳等に整理している
- ☐ ③委託業務の報告書等として、施設毎でなく実施時期等により整理している
- ☐ ④整理していない(理由を記入)→
- ☐ ⑤その他(自由記入)→

※①～③、⑤を回答(④以外) → 質問4-1へ

④を回答 → 質問5へ

(該当する対象施設)

質問4-1 質問4で④以外を回答した方に伺います。巡視・点検・診断結果等の維持管理情報はどのように活用していますか？(複数選択)

- ☐ ①補修等を行うべき構造物等を特定するために活用している
- ☐ ②補修等を行うべき構造物等の優先順位を検討するために活用している
- ☐ ③補修等の実施方針(詳細設計等)を検討するために活用している
- ☐ ④維持管理情報は活用していない
- ☐ ⑤その他(自由記入)→

※①～③、⑤を回答(④以外) → 質問5へ

④を回答 → 質問4-1-2へ

質問4-1-2 質問4-1で④と回答した場合、その理由をお答えください。(複数選択)

- ☐ ①情報が活用可能な形式で管理されていないため
- ☐ ②補修等の実施方針や優先順位を検討するために必要な情報項目がない
- ☐ ③補修等の予定がない
- ☐ ④その他(自由記入)→

(該当する対象施設)

○公共構造物・公共施設の管理体制と課題

質問5 貴部署では、CIMやGISを活用し、公共構造物・公共施設情報を管理する取り組みを行っていますか？(複数選択)

CIM(Construction Information Model)は、インフラの形状や材質、維持管理情報等を3次元情報として管理するシステムで、マネジメント業務の効率化が期待されています。GIS(Geographical Information System)は、インフラの位置(座標)、属性に関する情報を管理するシステムで、地域の道路ネットワークや施設配置、更には人口分布等の多様な情報と重ね合わせることができるため、政策立案への活用が期待されています。

- ☐ ①CIMを導入しており、公共構造物・公共施設の情報を管理している
- ☐ ②GISを導入しており、公共構造物・公共施設の情報を管理している
- ☐ ③CIMを導入しているが、公共構造物・公共施設の情報管理に活用していない
- ☐ ④GISを導入しているが、公共構造物・公共施設の情報管理に活用していない
- ☐ ⑤CIMの導入を検討している
- ☐ ⑥GISの導入を検討している
- ☐ ⑦いずれも導入していない

(該当する対象施設)

②維持管理・更新のPDCAサイクルの確立状況

○巡視・点検・診断の実施状況と実施体制について

質問6 貴担当部署における公共構造物・公共施設について、巡視は実施していますか？(複数選択)

※巡視・点検・診断の定義は別紙【地方自治体アンケート調査 留意事項等】をご確認ください。

☐ ①職員が実施している	(該当する対象施設)
☐ ②建設業者、コンサルタント等の委託業者が実施している(都道府県等による一括発注を含む)	
☐ ③他の自治体や都道府県や都道府県の建設技術支援センター等が実施している	
☐ ④指定管理者が実施している	
☐ ⑤その他(自由記入)→	
☐ ⑥巡視を行っていない・出来ていない	
※回答頂いた選択肢について補足事項があればご記入ください(自由記入)	

※①～⑤を回答 → 質問6-1へ

⑥を回答 → 質問6-2へ

質問6-1 巡視を実施している(①～⑤を回答した場合、以下にご回答ください。)

質問6-1-1 巡視はマニュアル等に基づいて実施していますか？(複数選択)

☐ ①自ら定めたマニュアル等を基にしている	(該当する対象施設)
☐ ②他機関が定めたマニュアル等を基にしている	
☐ ③マニュアル等には基づいていない	

質問6-1-2 巡視を実施する頻度はどの程度ですか？(複数選択)

☐ ①毎日	(該当する対象施設)
☐ ②2日に1度程度(定期的に実施)	
☐ ③週に1～2回程度(定期的に実施)	
☐ ④月に1～2回程度(定期的に実施)	
☐ ⑤その他(定期的に実施)	
☐ ⑥不定期に実施	

※⑤、⑥を選択した方は、それぞれ頻度を以下の欄に記入してください。

⑤	
⑥	

質問6-1-3 巡視を実施する構造物等の割合は管理する全数のうちのどの程度ですか？(複数選択)

☐ ①全ての構造物等を対象としている	(該当する対象施設)
☐ ②一部の構造物等のみに限られる	

※質問6-1を回答した方は質問7へ

質問6-2 質問6で、⑥と回答した場合、以下にお答え下さい。

質問6-2-1 巡視を実施していない・出来ていない理由は何ですか？(複数選択)

☐ ①職員数が不足しているため	(該当する対象施設)
☐ ②職員の技術力が不足しているため	
☐ ③予算が不足しているため	
☐ ④巡視のための機材やマニュアルが不足しているため	
☐ ⑤利用者からの情報提供等がある場合のみ巡視を実施しているため	
☐ ⑥巡視を実施していても、これまでに事故等の問題が生じていないため	
☐ ⑦その他(自由記入)→	

質問7 貴担当部署における公共構造物・公共施設について、点検はどのように実施していますか？(複数選択)

※巡視・点検・診断の定義は別紙【地方自治体アンケート調査 留意事項等】をご確認ください。

☐ ①職員が自ら実施している	(該当する対象施設)
☐ ②建設業者、コンサルタント等の委託業者が実施している	
☐ ③都道府県や都道府県の建設技術支援センター等が実施している	
☐ ④指定管理者が実施している	
☐ ⑤その他(自由記入)→	
※回答頂いた選択肢について補足事項があればご記入ください(自由記入)	

※①を回答 → 質問7-1、質問7-3をお答えください

②～⑤を回答(①以外) → 質問7-2、質問7-3をお答えください

質問7-1 質問7で①を回答した場合、点検を直営で実施する上での課題について、あてはまるものを選択してください。(複数選択)

(課題の内容(具体的に))

☐ ①費用面で負担が大きい		(該当する対象施設)
☐ ②頻度・内容面で負担が大きい		
☐ ③方法の制約が大きい		
☐ ④書類作成やデータ化の負担が大きい		
☐ ⑤点検基準が求める内容を全て満足しているか不安がある		
☐ ⑥点検品質のチェックが難しい		
☐ ⑦資機材の不足		
☐ ⑧特に課題はない		
☐ ⑨その他(自由記入)→		

※質問7-1を回答した方は質問7-3へ

質問7-2 質問7で①以外(②～⑤)を回答した場合、点検を委託して実施する上での課題について、あてはまるものを選択してください。(複数選択)

(該当する対象施設)

☐ ①点検予算が不足	(該当する対象施設)
☐ ②点検業務の入札・発注手続きに手間がかかる	
☐ ③点検業務の入札に対し、応札業者がいない場合がある	
☐ ④特に課題は無い	
☐ ⑤その他(自由記入)→	

※質問7-2を回答した方は質問7-3へ

質問7-3 全ての方にお伺いします。(複数選択)

質問7-3-1* 点検実施の優先順位の立て方をご記入ください。(複数回答可)

- ☐ ①施設等の重要性
☐ ②老朽化対策における維持管理・更新の緊急性
☐ ③地域別
☐ ④その他(自由回答)

(該当する対象施設)

質問7-3-2* 点検の実施状況や今後の見通しについて、あてはまるものを選択してください(複数選択)

(該当する対象施設)

- ☐ ①これまで法律等に基づく点検頻度(計画)に基づき実施しており、今後も概ね実施できる見通しである
☐ ②これまで法律等に基づく点検頻度(計画)に基づき実施しているが、今後は難しい(下記の欄に理由をご記入ください)
☐ ③これまで法律等に基づく点検頻度(計画)に基づき実施はできていないが、今後は概ね実施できる見通しである
☐ ④これまで法律等に基づく点検頻度(計画)に基づき実施はできておらず、今後も難しい(下記の欄に理由をご記入ください)

※②、④を回答した場合、法律等に基づく点検頻度(計画)に基づき点検が難しい理由をご記入ください(自由記入)

質問8 貴担当部署における公共構造物・公共施設について、診断はどのように実施していますか？(複数選択)

※巡視・点検・診断の定義は別紙(地方自治体アンケート調査 留意事項等)をご確認ください。

- ☐ ①点検と同様の体制で実施している
☐ ②点検とは別の体制で、職員が実施している
☐ ③点検とは別の体制で、建設業者、コンサルタント等への委託により体制を構築し、実施している
☐ ④点検とは別の体制で、指定管理業者が実施している
☐ ⑤点検とは別の体制で、都道府県や都道府県の建設技術支援センター等により体制を構築し、実施している
☐ ⑥その他(自由記入)→

(該当する対象施設)

※回答頂いた選択肢について補足事項があればご記入ください(自由記入)

○個別施設計画策定状況と実施上の課題

質問9* 個別施設計画に基づく補修・修繕等の措置の実施見通しについてお答えください。(1つ選択)

- ☐ ①計画通り、着実に実施できる
☐ ②計画通り実施できるか不安はある
☐ ③計画通り実施することは難しい

※ ①を回答 → 質問9-2、質問9-3をお答えください
 ②を回答 → 質問9-1～9-3をお答えください
 ③を回答 → 質問9-1～9-4をお答えください

(該当する対象施設)

質問9-1 質問9で、「②計画通り実施できるか不安はある」、「③計画通り実施することは難しい」と回答した場合、その理由は何ですか？(複数選択)

- ☐ ①今後、措置に必要な予算が十分に確保できるか不透明であるため
☐ ②職員が不足しているため
☐ ③地域において、補修・修繕における設計・工事等の担い手が不足しているため
☐ ④点検に係る体制、予算の負担が大きく継続するのが困難
☐ ⑤その他(自由記入)→

(該当する対象施設)

質問9-2* 点検結果を踏まえ、個別施設計画の見直しを考えていますか。(1つ選択)

(該当する対象施設)

- ☐ ①見直しを行っている
☐ ②見直しは行っていないが、今後予定している
☐ ③見直しは行っておらず、今後予定もない
☐ ④未定・検討中である
☐ ⑤その他(自由記入)→

質問9-3* 個別施設計画を策定するにあたり不足することや技術的知見は何ですか？(複数選択)

(該当する対象施設)

- ☐ ①公共構造物・公共施設の劣化予測
☐ ②公共構造物・公共施設の維持管理・更新費用の推定方法(ライフサイクルコスト(LCC)算定方法等)
☐ ③修繕等の措置を行う公共構造物・公共施設の優先順位の検討など、対策検討
☐ ④予算
☐ ⑤その他(自由記入)→

質問9-4 質問9で「③計画通り実施することは難しい」と回答した場合、維持・修繕等の措置を実施する施設の優先度の立て方をご記入ください。

(自由記入)

③維持管理・更新費用の把握(推計)状況

○中長期的に維持管理・更新に必要な費用の把握(推計)状況

質問10- 貴担当部署における公共構造物・公共施設において、中長期的に必要な維持管理・更新費を把握していますか？(複数選択)

- (該当する対象施設)
- ☐ ① 推計は実施していないが、過去の投資実績等から必要となる費用の見通しを大まかに想定している
- ☐ ② 過去の投資実績や構造物等の耐用年数・処分制限期間等から必要となる費用を推計している
- ☐ ③ 過去の投資実績や構造物等の耐用年数・処分制限期間等のほか、これまでの維持管理経験等を踏まえ、より実態に即した推計を実施している
- ☐ ④ 過去の投資実績や構造物等の耐用年数・処分制限期間等のほか、構造物等の老朽化の実態や劣化予測等による解析を踏まえ、さらに実態に即した推計を実施している
- ☐ ⑤ どの程度の費用が必要となるのか、把握していない

※回答頂いた選択肢について補足事項があればご記入ください(自由記入)

※①を回答 → 質問10-1を回答してください
 ※②～④を回答 → 質問10-1、10-2を回答してください
 ※⑤を回答 → 質問10-3を回答してください

質問10-1 維持管理・更新費を把握している(①～④を回答した)場合、以下にご回答下さい。

質問10-1-1 推計額の総額及び内訳(「巡視」「点検」「補修」「修繕」「更新」に必要な費用)、推計の期間を以下の欄にご記入ください。(自由記入)

(1) 推計の総額及び内訳を以下の欄にご記入ください。

【総 額】 百万円

【内 訳】

巡 視		百万円
点 検		百万円
補 修		百万円
修 繕		百万円
更 新		百万円
その他		百万円

※上記とは異なる分類で内訳を把握している場合、下記の記入欄に項目・推計額を記入してください。

例)「補修」、「修繕」を個々に把握していないが、合計額を把握している場合 など

(内訳の項目および推計額)

内訳項目	推計額
	百万円
	百万円
	百万円
	百万円

※推計に際し、対象としている施設を記入してください。

※上記について補足すべき事項等あればご記入ください

(2) 左記(1)は、どの程度の期間を展望していますか？

- ☐ ① 5年程度
- ☐ ② 10年程
- ☐ ③ 20年程
- ☐ ④ 30年程
- ☐ ⑤ 40年程
- ☐ ⑥ 50年程
- ☐ ⑦ その他(自由記入) → 年程度

質問10-1-2 質問10-1-1(2)について、その期間とした理由は何ですか？(1つ選択)

- ☐ ① 関連計画(公共施設等総合管理計画)による期間にあわせたため
- ☐ ② 関連計画(個別施設計画)による期間にあわせたため
- ☐ ③ 関連計画(公共施設等総合管理計画、個別施設計画を除く)による期間にあわせたため
- ☐ ④ その他(自由記入) →

質問10-1-3 必要となる費用について、現在の予算額と比較するとどのような状況ですか？(1つ選択)

- ☐ ① 十分足りる見込み
- ☐ ② 若干不足する見込みであるが、行政努力により対応可能
- ☐ ③ 不足する見込み
- ☐ ④ 大幅に不足する見込み

質問10-1-4 令和13年度、令和18年度それぞれの推計額(単年度)を下記の欄にご記入ください。(自由記入)

※令和13年度、18年度の推計額を把握していない場合は、それぞれ当該年度に最も近い年度(概ね当該年度の前年3～4年程度を想定)の額を記入してください。
 それぞれ、推計額の内訳(「巡視」「点検」「補修」「修繕」「更新」それぞれ)についてもご記入ください。

① 令和13年度(単年度)の推計 ※カンマは記入せずに数字を記入してください

【総 額】 百万円

【内 訳】

巡 視		百万円
点 検		百万円
補 修		百万円
修 繕		百万円
更 新		百万円
その他		百万円

※上記とは異なる分類で内訳を把握している場合、下記の記入欄に

内訳項目・推計額を記入してください。

例)「補修」、「修繕」を個々に把握していないが、合計額を把握している場合 など

(内訳の項目および推計額)

内訳項目	推計額
	百万円
	百万円
	百万円
	百万円

※上記について補足すべき事項等あればご記入ください

② 令和18年度(単年度)の推計額 ※カンマは記入せずに数字を記入してください

【総 額】 百万円

【内 訳】

巡 視		百万円
点 検		百万円
補 修		百万円
修 繕		百万円
更 新		百万円
その他		百万円

※上記とは異なる分類で内訳を把握している場合、下記の記入欄に

内訳項目・推計額を記入してください。

例)「補修」、「修繕」を個々に把握していないが、合計額を把握している場合など

(内訳の項目および推計額)

内訳項目	推計額
	百万円
	百万円
	百万円
	百万円

※上記について補足すべき事項等あればご記入ください

質問10-2 質問10で、②～④(維持管理・更新費を推計している)と回答した場合、以下の質問にお答えください。(1つ選択)

質問10-2-1 推計に当たり国や関係機関、民間企業が提供する更新費用試算ソフト等を使用しましたか？(複数選択)

(該当する対象施設)	
☐ ①総務省が提供する更新費用試算ソフトを使用した	
☐ ②上記①以外の更新費用試算ソフトを使用した(ソフト・システム名称、提供主体を下の欄にご回答ください)	
☐ ③更新費用試算機能を含む総合的な資産管理システム (マネジメントシステム)を使用した(ソフト・システム名称、提供主体を下の欄にご回答ください)	
☐ ④更新費用試算ソフト等は使わず、自前で試算した(試算の考え方・条件を下の欄に具体的に記入してください)	
☐ ⑤大学等の第三者に更新費用の試算を依頼した(試算の考え方・条件を下の欄に具体的に記入してください)	
☐ ⑥その他(自由記入)	

※上記で②、③を選択した場合、試算ソフト・システム名、提供主体を記入してください。

ソフト・システム名称	
提供主体	

※上記で④、⑤を選択した場合、試算の考え方・条件を具体的に記入してください。

質問10-2-2 推計に当たり国や関係機関が提供するマニュアル等を参考にしましたか？(複数選択)

(該当する対象施設)	
☐ ①国や関係機関が提供する更新費用試算マニュアルを参考にした	
☐ ②都道府県が提供する更新費用試算マニュアルを参考にした	
☐ ③その他(自由記入)→	
☐ ④参考にしていない	

①を選択した場合、マニュアルの名称・提供主体をお答えください

②を選択した場合、マニュアルの名称・提供主体をお答えください

質問10-2-3 推計を行う上での課題についてお答えください。(複数選択)

(該当する対象施設)	
☐ ①職員数が不足している(費用の把握、推計に必要なデータの整理を行う余裕がない)	
☐ ②技術的知見が不足している(費用の把握、推計方法がわからない)	
☐ ③予算が不足している	
☐ ④費用の把握、推計を行うために必要なデータの蓄積が不足している	
☐ ⑤特に課題はない	
☐ ⑥その他(自由記入)→	

質問10-2-4 将来の見通しについて、費用を縮減・平準化するためにどのような検討を行っていますか？(複数選択)

(該当する対象施設)	
☐ ①予防保全の考え方を導入する	
☐ ②修繕等の措置が必要な公共構造物・公共施設を、老朽化の度合いや重要性などの観点から、優先順位を付ける	
☐ ③公共構造物・公共施設の廃止や集約化をする	
☐ ④やむを得ず修繕・更新等の措置を送り出す	
☐ ⑤その他(自由記入)→	
☐ ⑥検討していない・検討出来ていない	

質問10-2-5 質問10-2-4で「①予防保全の考え方を導入する」を回答した場合、その縮減額は把握していますか？(1つ選択)

縮減額及び試算の考え方・条件等をお答えください。(自由記入)

☐ ①把握している→ 「①把握している」場合、縮減額及び試算の考え方・条件等を下記の欄に記入してください。

☐ ②していない

【縮減額及び試算の考え方・条件等】

縮減額: _____

試算の考え方・条件等: _____

質問10-2-6 質問10-2-4で「②修繕等の措置が必要な公共構造物・公共施設を、老朽化の度合いや重要性などの観点から、優先順位を付ける」を回答した場合、検討されている(または実施中の)優先順位の、優先順位を検討するうえでの観点や重みづけなどの考え方を具体的に記入してください。

(自由記入)

質問10-3 問10で、⑤を回答した場合、維持管理・更新に必要な費用を把握していない理由は何ですか？(複数選択)

(該当する対象施設)	
☐ ①職員数が不足しており、費用の把握、推計に必要なデータの整理を行う余裕がないため	
☐ ②技術的知見が不足しており、費用の把握、推計方法が分からないため	
☐ ③予算が不足しており、費用の把握、推計を行うことができないため	
☐ ④費用の把握、推計を行うために必要なデータの蓄積が不足しているため	
☐ ⑤維持管理費の予算費目等が無く把握できないため	
☐ ⑥費用の把握、推計を行う必要性を感じないため	
☐ ⑦その他(自由記入)→	

〇維持管理における創意工夫について

質問11 各自治体において、設計や施工段階からメンテナビリティ(維持管理の容易性)やリダンダンシー(冗長性)の確保をしていますか？(1つ選択)

(該当する対象施設)	
☐ ①メンテナビリティとリダンダンシーの両方を確保している	
☐ ②メンテナビリティのみ確保している	
☐ ③リダンダンシーのみ確保している	
☐ ④確保できていない	

※①～③を回答 → 質問11-1を回答してください

④を回答 → 質問11-2を回答してください

質問11-1 問11で、「①②③確保している」を回答した場合、取り組んでいることを記入してください。

(自由記入)

質問11-2 問11で、「④確保できていない」を回答した場合、なぜ確保できていないかの理由を記入してください。

(自由記入)

④公共施設の老朽化が進む中での懸念事項

○公共構造物・公共施設の老朽化が進む中での懸念事項

質問12 貴担当部署における公共構造物・公共施設の老朽化が進行する中で、今後懸念されることは何ですか？(複数選択)

また、今後懸念されることとして4つ以上選択された場合は、回答頂いた選択肢のうち特に懸念されることを3つ選び、その番号を記載してください。

(該当する対象施設)	
☐ ① 予算の不足等により、構造物等の機能・サービス水準が低下する	
☐ ② 予算の不足等により、構造物等の機能・サービス水準低下のほか、安全性に支障が生じる	
☐ ③ 老朽化する構造物等が増加し、適切に維持管理・更新を行うための職員数が不足する	
☐ ④ 老朽化する構造物等が増加し、適切に維持管理・更新を行うための技術力が不足する	
☐ ⑤ 増加する老朽化構造物等への対応により、新規投資が困難となる	
☐ ⑥ 増加する老朽化構造物等への対応により、既存構造物等の統廃合が必要となる	
☐ ⑦ 建設業者、コンサルタント等の技術者が不足し、更新が進まない	
☐ ⑧ その他(自由記入) →	
☐ ⑨ 構造物等の老朽化が進行しても対応可能であり、特に問題はない	

4つ以上選択された場合は、回答頂いた選択肢のうち特に懸念されることを3つ選び、ブルダウンドで選択してください

質問13 診断結果を踏まえた措置の判断結果に基づき、補修・修繕等の対策の実施の判断における課題をお聞かせください。(複数選択)

(該当する対象施設)	
☐ ① 予算が不足しており計画的な補修・修繕ができない	
☐ ② 施設分野横断的な予算の融通が利かない	
☐ ③ 同じ施設分野の中でも優先順位の付け方が難しい	
☐ ④ 施設分野横断的な予算の融通を図りたいが、施設間での優先度合いの尺度が無いため難しい	
☐ ⑤ ガイドライン等に基づく手法の運用が難しい	
☐ ⑥ その他 自由回答	

質問14 診断結果を踏まえた措置の判断(修繕等の実施、供用中止等の判断)はどのように実施していますか？(複数選択)

(該当する対象施設)	
☐ ① 重大・軽微に関わらず、全て職員が自前で実施している	
☐ ② 軽微なものは指定管理、運営権譲渡、包括的民間委託等を受ける者が判断している	
☐ ③ 大学等の第三者による助言を得て判断している(第三者の名称等をお答えください) →	
☐ ④ その他(自由記入) →	

質問15 貴担当部署における公共構造物・公共施設の老朽化が進行する中で、今後の体制・予算の見通しのもとで地域社会にどのような影響が生じることが懸念されますか？(複数選択)

(該当する対象施設)	
☐ ① 公共構造物等の崩落・落下等による人的な被害	
☐ ② 閉鎖・使用中に伴う日常生活の利便性の低下・生活環境の悪化	
☐ ③ 閉鎖・使用中に伴う経済活動の停滞等による経済的損失	
☐ ④ 災害時の円滑な救助活動、支援活動の障害	
☐ ⑤ その他(自由記入) →	
☐ ⑥ 懸念はない	

※①～⑤を回答 → 質問15-1へ
⑥を回答 → 質問16へ

質問15-1 質問15で①～⑤と回答した場合、どのような対応を検討していますか？(複数選択)

(該当する対象施設)	
☐ ① 公共構造物・公共施設の利用停止	
☐ ② 公共構造物・公共施設の用途制限(車道を自転車道へ転換するなど)	
☐ ③ 公共構造物・公共施設の廃止	
☐ ④ その他(自由記入) →	

○公共構造物・公共施設の縮小・統合・廃止・転用等

質問16 貴担当部署において、少子高齢化等の社会構造の変化を踏まえ、公共構造物・公共施設の維持管理・更新の効率化にどのように取り組んでいますか？

以下の1～9の取り組みそれぞれについて、貴団体の状況として該当するものを選択してください。(1つ選択)

また、①～③を選択した場合は、平成30～令和7年度中における事例数、取組概要を簡潔に記載してください。事例数は、1事業につき1件として回答してください。

- 転用・用途変更(例:公営住宅の高齢者向け住宅や介護施設等への転用など)

☐ ① 取り組みを行っている
☐ ② 現在地域との合意形成を進めているところ
☐ ③ 現在内部で検討を行っているところ
☐ ④ 検討中又は今後検討する予定
☐ ⑤ 現時点で検討予定は無い
☐ ⑥ 取り組みの対象となる施設が無い

取組概要: _____
事例数: _____
- ローカルスタンダードの導入(例:ガードレール廃材を落石防護柵や降雪期の水路蓋に活用)

☐ ① 取り組みを行っている
☐ ② 現在地域との合意形成を進めているところ
☐ ③ 現在内部で検討を行っているところ
☐ ④ 検討中又は今後検討する予定
☐ ⑤ 現時点で検討予定は無い
☐ ⑥ 取り組みの対象となる施設が無い

取組概要: _____
事例数: _____
- 集約化(例:複数施設の機能集約・統合、公共施設の更新時の合築化)

☐ ① 取り組みを行っている
☐ ② 現在地域との合意形成を進めているところ
☐ ③ 現在内部で検討を行っているところ
☐ ④ 検討中又は今後検討する予定
☐ ⑤ 現時点で検討予定は無い
☐ ⑥ 取り組みの対象となる施設が無い

取組概要: _____
事例数: _____

4.多機能化(例:公共施設の機能向上、インフラツーリズムへの活用、小水力発電への活用)

- ☐ ① 取り組みを行っている
- ☐ ② 現在地域との合意形成を進めているところ
- ☐ ③ 現在内部で検討を行っているところ
- ☐ ④ 検討中又は今後検討する予定
- ☐ ⑤ 現時点で検討予定は無い
- ☐ ⑥ 取り組みの対象となる施設が無い

取組概要:

事例数:

5.機能縮小(例:4車線道路を2車線及び自転車道へ転換)

- ☐ ① 取り組みを行っている
- ☐ ② 現在地域との合意形成を進めているところ
- ☐ ③ 現在内部で検討を行っているところ
- ☐ ④ 検討中又は今後検討する予定
- ☐ ⑤ 現時点で検討予定は無い
- ☐ ⑥ 取り組みの対象となる施設が無い

取組概要:

事例数:

6.機能廃止(例:老朽化した歩道橋の撤去、利用状況を踏まえた許可工作物や陸間等の撤去)

- ☐ ① 取り組みを行っている
- ☐ ② 現在地域との合意形成を進めているところ
- ☐ ③ 現在内部で検討を行っているところ
- ☐ ④ 検討中又は今後検討する予定
- ☐ ⑤ 現時点で検討予定は無い
- ☐ ⑥ 取り組みの対象となる施設が無い

取組概要:

事例数:

7.分散化(例:特定の幹線道路に集中していた交通機能を、複数のルートに分散)

- ☐ ① 取り組みを行っている
- ☐ ② 現在地域との合意形成を進めているところ
- ☐ ③ 現在内部で検討を行っているところ
- ☐ ④ 検討中又は今後検討する予定
- ☐ ⑤ 現時点で検討予定は無い
- ☐ ⑥ 取り組みの対象となる施設が無い

取組概要:

事例数:

8.道路メンテナンス事業補助制度による(予定を含む)集約化に伴う撤去 ※道路分野のみお答えください

- ☐ ① 取り組みを行っている
- ☐ ② 現在地域との合意形成を進めているところ
- ☐ ③ 現在内部で検討を行っているところ
- ☐ ④ 検討中又は今後検討する予定
- ☐ ⑤ 現時点で検討予定は無い
- ☐ ⑥ 取り組みの対象となる施設が無い

取組概要:

事例数:

9.減築(例:公営住宅のコンパクト化) ※公営住宅分野のみお答えください

- ☐ ① 取り組みを行っている
- ☐ ② 現在地域との合意形成を進めているところ
- ☐ ③ 現在内部で検討を行っているところ
- ☐ ④ 検討中又は今後検討する予定
- ☐ ⑤ 現時点で検討予定は無い
- ☐ ⑥ 取り組みの対象となる施設が無い

取組概要:

事例数:

10.その他(自由記入)

上記以外の取り組みがある場合は、取組概要、事例数を記入してください。

取組概要:

事例数:

※いずれかで①～③を回答 → 質問16-1へ

いずれかで⑤を回答 → 質問16-2へ

上記以外 → 質問17へ

質問16-1 質問16のいずれかで、①～③と回答した場合、以下の質問にお答えください。

質問16-1-1 上記の取り組みを推進するに当たっての問題点や懸念される課題がありますか？(複数選択)

- ☐ ① 構造物等の利用者の理解を得ることが難しい
- ☐ ② 効率化を図るための知見が不足している
- ☐ ③ 効率化に必要な予算(国等からの交付金等を含む)の確保が難しい
- ☐ ④ 住民からの苦情・要望への対応に多くの時間をとられ、維持管理・更新の効率化に意識がまわらない
- ☐ ⑤ 問題点や懸念される課題はない
- ☐ ⑥ その他(自由記入) →

(質問16の取り組み)
※1～9の番号

(該当する公共構造物・
公共施設)

質問16-1-2 上記の取り組みをさらに推進するために改善が必要な項目は何ですか？(複数選択)

- ☐ ① より実効性のある法制度の整備
- ☐ ② 対象施設や対応方針についての指針や指標の提示
- ☐ ③ 好事例の横展開
- ☐ ④ その他(自由記入)

(質問16の取り組み)
※1～9の番号

(該当する公共構造物・
公共施設)

質問16-2 質問16のいずれかで、「⑤現時点で検討予定は無い」と回答した場合、その理由をお答えください(複数選択)

- ☐ ① 過去に検討を行ったが、実施を断念したため
- ☐ ② 検討の必要が無いため
- ☐ ③ その他(自由記入) →

(質問16の取り組み)
※1～9の番号

(該当する公共構造物・
公共施設)

○人材確保・育成

質問17 貴担当部署における公共構造物・公共施設の適切な維持管理に求められる技術を確保・継承していくうえでどのような課題がありますか？（複数選択）

- (該当する対象施設)
- | | |
|--|--|
| ☐ ①点検業務の実施、点検結果を踏まえた健全性の判断(診断)を行うための技術的知見、ノウハウを有する人材を育成・確保できない | |
| ☐ ②点検・診断結果を踏まえ、措置が必要な公共構造物・公共施設の優先順位づけを行うなど、中長期的な視点で資産管理(マネジメント)できる人材を育成・確保できない | |
| ☐ ③民間企業・大学等が開発・提供する新技術を評価・活用できる人材を育成・確保できない | |
| ☐ ④民間企業・大学等との連携・協力による取り組みを推進できる人材を育成・確保できない | |
| ☐ ⑤国・都道府県による制度・支援策等を有効活用できる人材を育成・確保できない | |
| ☐ ⑥補修の設計や施工のことがわかる人材が減少している | |
| ☐ ⑦継続的に職員を確保しておらず年代構成によってスキルのギャップがあり若手への技術継承が困難である | |
| ☐ ⑧技術を継承する技術職員がいない | |
| ☐ ⑨データベースの操作などIT技術を活用できる人材を育成・確保できない | |
| ☐ ⑩特に課題はない | |
| ☐ ⑪その他(自由記入)→ | |

質問18 貴担当部署において、適切な維持管理・更新のために取り入れている人材育成、推進体制の整備に関する取組は何ですか？（複数選択）

- (該当する対象施設)
- | | |
|---|--|
| ☐ ① 独自に維持管理・更新に関する知見習得に向けた研修制度を設けている | |
| ☐ ② 国や他機関等における維持管理・更新に関する知見習得に向けた研修制度を活用している | |
| ☐ ③ 業務を通じて維持管理・更新に関する技術的知見を継承(OJT)している | |
| ☐ ④ 維持管理・更新に専任できる部署を設置している | |
| ☐ ⑤ 維持管理・更新にあたる技術職員を積極的に採用している | |
| ☐ ⑥ 外部の技術的知見や人材を活用する仕組みを導入している | |
| ☐ ⑦ 各部署に、経験豊富な職員を必ず配置する | |
| ☐ ⑧ 特に取り組みを実施していない・できていない | |
| ☐ ⑨ その他(自由記入)→ | |

※①～⑤を回答 → 質問19へ
⑥を回答 → 質問18-1へ

質問18-1 ⑥を回答した場合、どのような取組を導入していますか？（複数選択）

- (該当する対象施設)
- | | |
|--|--|
| ☐ ① NPO、ボランティアの活用 | |
| ☐ ② OBの活用 | |
| ☐ ③ 指定管理者制度や包括的民間委託、PPP等を導入 | |
| ☐ ④ 維持管理・更新に関する専門家を職員として採用(技術職員とは別) | |
| ☐ ⑤ 大学等の研究機関との連携 | |
| ☐ ⑥ 産学官の連携組織を設置 | |
| ☐ ⑦ 技術者派遣の活用 | |
| ☐ ⑧ 都道府県における建設技術支援センター等の活用 | |
| ☐ ⑨ その他(自由記入)→ | |

○民間企業・大学等との連携による取り組みの状況

質問19 貴担当部署における公共構造物・公共施設の維持管理に係る課題解決に向けて、民間企業・大学等との連携によりどのような取り組みを進めていますか？（複数選択）

- (該当する対象施設)
- | | |
|---|--|
| ☐ ① 民間企業・大学等との連携により、新技術の開発や新技術導入に向けた検討を進めている | |
| ☐ ② 新技術の開発や実証試験に対し、維持管理情報を提供している | |
| ☐ ③ 新技術の開発や実証試験に対し、実証フィールドを提供している | |
| ☐ ④ 民間企業・大学等が推進する技術者育成プログラムに協力している | |
| ☐ ⑤ 特に取り組みを実施していない・できていない | |
| ☐ ⑥ その他(自由記入)→ | |

①～④いずれかを選択した(取り組みを進めている)場合、連携する具体の企業名、大学名をお答えください。(自由記入)

質問20 貴担当部署において、維持管理の効率化に向けて新技術の導入や活用等を行っていますか？（1つ選択）

なお、回答にあたっては、最も進んでいる取組及び施設についてご回答ください。

※ここで「新技術」とは「NETIS登録技術や大学等が研究中の技術など」を指します

- (該当する対象施設)
- | | |
|--|--|
| ☐ ① 新技術を導入する仕組みを構築し、既に導入している | |
| ☐ ② 新技術を導入する仕組みを構築しているところ | |
| ☐ ③ 新技術の導入は行っていない | |

※回答頂いた選択肢について補足事項があればご記入ください(自由記入)

※①、②を回答 → 質問20-1へ
③を回答 → 質問20-2へ

質問20-1 質問20で①、②を回答した場合、新技術の導入のためにどのような取組を行っていますか？（複数選択）

- (該当する対象施設)
- | | |
|--|--|
| ☐ ① 最新技術に関する国や他機関等における導入事例を収集している | |
| ☐ ② 新技術の導入のために提案型の入札方式を導入している | |
| ☐ ③ 独自に新技術に関する知見習得に向けた研修制度を設けている | |
| ☐ ④ 国や他機関等における新技術に関する知見習得に向けた研修制度等を活用している | |
| ☐ ⑤ 情報収集機関(研究所等)を設置し、新技術の動向を収集している | |
| ☐ ⑥ 専門家や有識者との情報交換を行っている | |
| ☐ ⑦ 海外等に調査団を派遣している | |
| ☐ ⑧ その他(自由記入)→ | |

※質問20-1を回答した方は質問21へ

質問20-2 質問20で③を回答した場合、以下の質問にお答えください									
質問20-2-1 新技術を導入しない理由をお答えください。(複数回答)									
☐ ①新技術を導入するためにコストが必要となるため ☐ ②新技術を導入しても、中長期的な費用の縮減が期待できないため ☐ ③新技術に関する情報(技術の概要や有用性等)がないため ☐ ④新技術の概要や有用性を判断する人材がいないため ☐ ⑤新技術の導入について、実績や国による指針等がないため ☐ ⑥新技術を使いこなす人材(職員、建設事業者等)がいないため ☐ ⑦その他(自由記入)→	(該当する対象施設) <table border="1"> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>								
質問20-2-2 新技術の導入のためにどのような取組を期待していますか?(複数選択)									
☐ ①国や他機関等による新技術導入に向けた技術的支援(講習会の実施等)や技術的助言(コスト比較等を含む) ☐ ②国や他機関等による新技術導入に向けた基準等の策定 ☐ ③国や他機関等による新技術の認定制度の拡充 ☐ ④国による技術開発の推進、普及促進 ☐ ⑤民間企業による技術開発の促進、普及促進 ☐ ⑥産学官連携による技術開発の促進、普及促進 ☐ ⑦その他(自由記入)→	(該当する対象施設) <table border="1"> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>								
○共同処理等の活用・検討状況、課題									
質問21 貴担当部署が管理する公共構造物・公共施設について、共同処理制度を活用した(水道事業者等にとっては令和元年10月以降の広域連携(事業運営の一体化、管理施設の共同化等)を推進する)取り組みを実施していますか?(1つ選択)									
☐ ①実施している ☐ ②実施を予定している ☐ ③現在、他団体等と調整を進めている ☐ ④現在、内部で検討している ☐ ⑤実施の予定はない ※①～④(⑤以外)を回答 → 質問21-1へ ⑤を回答 → 質問21-2へ									
質問21-1 質問21で、⑤以外を回答した場合、具体的な取組の内容を選択してください。(複数選択)									
☐ ①協議会 ☐ ②事務の代替執行 ☐ ③一部事務組合 ☐ ④その他	→具体的に →具体的に →具体的に →具体的に	<table border="1"> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>							
※質問21-1を回答した方は質問22へ									
質問21-2 質問21で、「⑤実施の予定はない」と回答した場合、その理由をお答えください。(1つ選択)									
☐ ①共同処理制度(広域連携を推進)を活用する必要性がないため ☐ ②共同処理制度(広域連携を推進)を活用するための要件・メリットがわからない ☐ ③他自治体の協力や理解が得られない ☐ ④その他(自由記入)→									
○包括的民間委託の活用・検討状況、課題									
質問22 貴担当部署が管理する公共構造物・公共施設について、包括的民間委託を活用した取り組みを実施していますか?(1つ選択)									
また、「①実施している」「②実施を予定している」「③現在検討している」場合は、具体的に記入してください(自由記入)									
☐ ①実施している ☐ ②実施を予定している ☐ ③現在検討している ☐ ④指定管理者導入済または導入予定 ☐ ⑤実施の予定はない	→具体的に →具体的に →具体的に	<table border="1"> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>							
※①～③を回答 → 質問22-1へ ④を回答 → 質問23へ ⑤を回答 → 質問22-2へ									
質問22-1 質問22で①～③と回答した場合、取り組みを推進する際の問題点や懸念される課題はありますか?(自由記入)									
【問題点や懸念される課題】									
<table border="1"> <tr><td> </td></tr> </table>									
※質問22-1を回答した方は質問23へ									
質問22-2 質問22で「⑤実施の予定はない」と回答した場合、その理由を選択してください(複数選択)									
☐ ①コストが増加する ☐ ②発注者の事務負担が大きい ☐ ③入札参加者の負担が大きい ☐ ④ロットが拡大することで、受注者の受注機会が減少する ☐ ⑤小規模な公共構造物・公共施設が多く、発注ロットを拡大しても大きなメリットはない ☐ ⑥予算の担当課が異なるため、一括で発注することは難しい ☐ ⑦包括的民間委託の活用になじまない施設である ☐ ⑧指定管理者導入済または導入予定 ☐ ⑨その他	(該当する対象施設) <table border="1"> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>								

○技術者派遣の活用・検討状況、課題

質問23 貴担当部署が管理する公共構造物・公共施設について、技術者派遣制度を活用し技術者の受入を行っていますか？(1つ選択)

- ☐ ①活用している
☐ ②活用を予定している
☐ ③現在検討している
☐ ④活用の予定はない

※①～③を回答 → 質問24へ
 ④を回答 → 質問23-1へ

質問23-1 質問23で「④活用の予定はない」と回答した場合、その理由を選択してください(複数選択)

- ☐ ①関心はあるが、メリットが良く分からない
☐ ②関心はあるが、制度に関する情報が無い
☐ ③現在の体制で充分であり派遣を受け入れる必要は無い
☐ ④予算がない
☐ ⑤その他(自由記入)→

(該当する対象施設)

○健全性を見る化する取組の推進状況

質問24 貴担当部署において、インフラの状況等を住民に対し公表する取組(見える化)は実施していますか(複数選択)

- ☐ ①自治体の情報(維持管理業務に従事している技術者数等)を公表している
☐ ②自治体内で従事する建設業従業者数を公表している
☐ ③公共構造物・公共施設の劣化状況を公表している
☐ ④公共構造物・公共施設の点検・調査結果、診断の記録や図面を公表している
☐ ⑤公共構造物・公共施設の措置状況を公表している
☐ ⑥その他の情報を公表している(自由記入)→
☐ ⑦公表していない

(該当する対象施設)

※①～④を回答 → 質問25へ
 ⑤を回答 → 質問24-1へ

質問24-1 質問24で「⑦公表していない」と回答した場合、その理由を選択してください(複数選択)
 その上で、それぞれについて具体的な理由を、自由記入欄に記入してください。

- ☐ ①公表する必要はないと考えている →
☐ ②公表する必要があると考えているが、公表のための作業が遅れている →
☐ ③公表する必要があると考えているが、諸事情により、公表しないと判断した →
☐ ④その他(自由記入)→

(自由記入欄:具体的な理由等)

○メリハリに関する取組の推進状況

質問25 貴担当部署において、「重点化」や「軽量化」といったメリハリを設けたインフラマネジメントをしていますか？(1つ選択)

- ☐ ①損傷リスクが大きい箇所や社会的影響が大きい箇所について、高頻度化や複数手法を組み合わせる等の「重点化」を実施している
☐ ②分散化や縮小により、維持すべき施設の最適化である「軽量化」を実施している
☐ ③「重点化」も「軽量化」も実施している
☐ ④実施していない

(該当する対象施設)

※①～③を回答 → 質問25-1へ
 ④を回答 → 質問25-2へ

質問25-1 質問25で「①②③実施している」と回答した場合、対策の優先度の設定をしていますか？設定している場合、どのように設定しているか記入してください。(1つ選択)

- ☐ ①設定している → 設定方法
☐ ②設定していない

--

質問25-2 質問25で「④実施していない」と回答した場合、なぜ実施できていないかの理由を記入ください。

(自由記入)

○地域住民等との連携

質問26 貴担当部署における公共構造物・公共施設の維持管理について、地域住民等と連携した取り組みを推進していますか？(複数選択)

- ☐ ①清掃活動等の環境美化活動
☐ ②地域住民と共同による点検活動
☐ ③公共構造物・公共施設の安全性や周辺環境の親しみやすさ、重要度などの評価
☐ ④公共構造物・公共施設の不具合等の情報を自治体に対し報告する活動
☐ ⑤道路等の簡易補修など、地域が公共構造物・公共施設を管理する活動
☐ ⑥その他(自由記入)→
☐ ⑦実施していない

(該当する対象施設)

※①～⑥を回答 → 都道府県: 質問27へ
 → 市区町村、一部事務組合: 質問29へ
 ⑦を回答 → 質問26-1へ

質問26-1 質問26で「⑦実施していない」と回答した場合、その理由を選択してください(複数選択)

- ☐ ①地域住民等からの理解が得られない
☐ ②地域住民の高齢化等、担い手がいない
☐ ③職員が不足しており、地域住民等との連携を推進することができない
☐ ④地域住民等に貸与する用具や備品類等をそろえるための予算がない
☐ ⑤その他(自由記入)

(該当する対象施設)

○都道府県による支援策 質問27【 都道府県のみお答えください 】 貴都道府県におけるインフラの維持・管理に係る市区町村に対する支援策について該当する項目を選択してください。(複数選択) その上で、選択した項目について、取組概要を自由記入欄に記入してください。						
☐ ①技術研修実施や技術者派遣等の技術支援 → ☐ ②共同処理に係る体制構築のための支援 → ☐ ③点検、修繕等の代替執行等の実施 → ☐ ④国による支援策(技術者派遣制度等)に係る情報提供 → ☐ ⑤実施していない ☐ ⑥その他(自由記入)→	(取組概要) <table border="1"> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>					
○都道府県で独自に運用・協力している技術者育成や資格プログラム(ME※等)の状況 ※メンテナンスエキスパート(ME)とは、地域のインフラ維持管理技術を高めるため、一部の地域で大学等を中心に実施している技術者養成プログラムの修了者のこと 質問28【 都道府県のみお答えください 】 貴都道府県では、人材確保・育成のため、市区町村や民間企業、地域住民に対する独自の支援策を実施していますか？ 貴都道府県における建設技術支援センター等による支援を含めてお答えください。(複数選択)						
☐ ①市区町村職員を対象に、技術研修を実施している ☐ ②地域の民間企業を対象に、資格取得に向けた技術研修を実施している ☐ ③地域住民を対象に、維持管理に関する知識や技術習得のための研修を実施している ☐ ④その他(自由記入)→ ☐ ⑤独自の取り組みは実施していない	(該当する対象施設) <table border="1"> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>					
○発注支援業務の活用状況 質問29 貴担当部署では、維持管理・更新において発注者支援業務をどの段階で活用していますか？活用していない場合は選択しないでください。(複数選択)						
☐ ①調査・設計段階 ☐ ②工事発注準備段階(予定価格算出まで) ☐ ③入札契約段階(入札業者の技術審査等) ☐ ④工事施工段階 ☐ ⑤完成後						
質問29-1 質問29で「①調査・設計段階」を選択しなかった場合、発注者支援業務を活用しない理由についてお聞きます。(複数選択)						
☐ ①支援業務を委託できる支援者がいない ☐ ②支援者の選定・契約方法等がわからない ☐ ③支援者を調達する財源がない ☐ ④その他、課題や懸案がある(自由記入)→						
質問29-2 質問29で「②工事発注準備段階」を選択しなかった場合、発注者支援業務を活用しない理由についてお聞きます。(複数選択)						
☐ ①支援業務を委託できる支援者がいない ☐ ②支援者の選定・契約方法等がわからない ☐ ③支援者を調達する財源がない ☐ ④その他、課題や懸案がある(自由記入)→						
質問29-3 質問29で「③入札契約段階」を選択しなかった場合、発注者支援業務を活用しない理由についてお聞きます。(複数選択)						
☐ ①支援業務を委託できる支援者がいない ☐ ②支援者の選定・契約方法等がわからない ☐ ③支援者を調達する財源がない ☐ ④その他、課題や懸案がある(自由記入)→						
質問29-4 質問29で「④工事施工段階」を選択しなかった場合、発注者支援業務を活用しない理由についてお聞きます。(複数選択)						
☐ ①支援業務を委託できる支援者がいない ☐ ②支援者の選定・契約方法等がわからない ☐ ③支援者を調達する財源がない ☐ ④その他、課題や懸案がある(自由記入)→						
質問29-5 質問29で「⑤完成後」を選択しなかった場合、発注者支援業務を活用しない理由についてお聞きます。(複数選択)						
☐ ①支援業務を委託できる支援者がいない ☐ ②支援者の選定・契約方法等がわからない ☐ ③支援者を調達する財源がない ☐ ④その他、課題や懸案がある(自由記入)→						

○地域インフラ群再生戦略マネジメント(群マネ)の活用状況

質問30 貴担当部署において、地域インフラ群再生戦略マネジメント(群マネ)に関する取組を実施していますか？(1つ選択)

- ☐ ①実施している
☐ ②検討している
☐ ③実施・検討していない
※①、②を回答 → 質問30-1へ
③を回答 → 質問31へ

質問30-1 質問30において、「①実施している」「②検討している」と回答した場合、どの類型を適用していますか？(複数選択)

- ☐ ①広域連携
☐ ②多分野連携
※①を回答 → 質問30-2へ
②を回答 → 質問30-3へ

質問30-2 質問30-1において、「①広域連携」と回答した場合、どのパターンで連携していますか？(複数選択)

- ☐ ①代行パターン(他自治体分も含めて、契約は一本化)
☐ ②共同発注パターン(共同で事業者選定しつつ、契約は別々)
☐ ③協議会パターン(協議会名で発注手続きや契約)
☐ ④自治法上の事務の委託、代替執行
☐ ⑤自治法上の協議会
☐ ⑥特別地方公共団体の設置(広域連合、一部事務組合)

質問30-3 質問30-1において、「②他分野連携」と回答した場合、どの分野で連携していますか？(複数回答)

分野: ☐ 道路 ☐ 河川・ダム ☐ 砂防 ☐ 水道 ☐ 下水道 ☐ 港湾 ☐ 公園 ☐ 海岸 ☐ 空港 ☐ 公営住宅
プロセス: ☐ 維持作業 ☐ 全体マネジメント

質問30-4 貴担当部署において、「事業者の束」の取組を実施している場合、どのパターンで連携していますか？(1つ選択)

- ☐ ①域内業者のみのJV
☐ ②域外業者を含むJV
☐ ③事業協同組合

質問30-5 貴担当部署において、「プロセスの束」の取組を実施している場合、どのパターンで連携していますか？(1つ選択)

- ☐ ①点検業務
☐ ②修繕計画策定
☐ ③補修設計
☐ ④修繕工事

質問31 群マネを実施している場合は実施してみても課題を、群マネを実施していない場合は実施できない課題を選択してください。(複数選択)

- ☐ ①予算がない
☐ ②責任の所在が不明確
☐ ③各自治体への責任が重く、負担に見合う評価や処遇が十分でない
☐ ④長期的に一貫した品質・成果を確保しにくい
☐ ⑤管理と一定規模以上の工事を一体的に委託することが難しい
☐ ⑥群マネに関する相談ができる人が周りにいない
☐ ⑦特に課題はない
☐ ⑧その他(自由記入)→

質問32 群マネに関して、国に求める事項があれば記入してください。(複数選択)

- ☐ ①補助金等の財政的支援 → 具体的に求めるものをご記入ください。
☐ ②入札・契約制度などの環境整備 → 具体的に求めるものをご記入ください。
☐ ③技術的な支援の強化 → 具体的に求めるものをご記入ください。
☐ ④その他(自由記入)→

質問33 貴担当部署において、今後、群マネの拡大や実施を検討する際に、選択したい群マネの類型をお選びください。

- ☐ ①広域連携
☐ I 代行パターン(他自治体分も含めて、契約は一本化)
☐ II 共同発注パターン(共同で事業者選定しつつ、契約は別々)
☐ III 協議会パターン(協議会名で発注手続きや契約)
☐ IV 自治法上の事務の委託、代替執行
☐ V 自治法上の協議会
☐ VI 特別地方公共団体の設置(広域連合、一部事務組合)
☐ ②多分野連携

○連携協力道路制度の活用状況 ※道路分野の担当のみお答えください

質問34 貴担当部署において、連携協力道路制度を活用していますか？(1つ選択)

- ☐ ①活用している
☐ ②検討している
☐ ③実施・検討していない
※①、②を回答 → 質問34-1へ
③を回答 → 質問36へ

質問34-1 質問34において、「①実施している」「②検討している」と回答した場合、制度について改善してほしいことや困っていることはありますか？

(自由記入)

質問35 質問34において、「③実施・検討していない」と回答した場合、実施・検討できない課題を選択してください(複数選択)

- ☐ ①隣接市町村との協議が進められていない
☐ ②主体となる自治体の事務負担(協定締結、発注業務)が大きい
☐ ③制度内容がよくわからない
☐ ④その他(自由記入)→
※③を回答 → 質問35-1へ

質問35-1 質問35において「③制度内容がよくわからない」と回答した場合、国土交通省HP上で公表している「連携協力道路制度ガイドライン」をご存じですか。(1つ選択)

- ☐ ①知っている
☐ ②知らない

○工事監督業務に係る状況

質問36 貴担当部署では、インフラの維持・管理に係る工事監督業務において、懸案事項や国に求める事項はありますか。

(自由記入)

⑥維持管理・更新において国に求める事項

○適切な維持管理・更新を推進するために必要な取組

質問37 貴団体における適切な維持管理・更新の推進に向け国に支援を期待するものは何ですか？（複数選択）

また、国に支援を期待するものとして4つ以上選択された場合は、回答頂いた選択肢のうち特に期待する取組を3つ選び、記載してください。

- ☐ ① 長寿命化計画等に基づく予防保全的管理の導入
- ☐ ② 点検、診断、補修、更新のPDCAサイクルによる維持管理・更新の実施
- ☐ ③ 職員の技術力向上に向けた実地研修等の実施
- ☐ ④ 維持管理・更新に対応するための人材（職員）の育成
- ☐ ⑤ 維持管理・更新に対応する委託業者の技術やスキルの向上
- ☐ ⑥ 効率的な維持管理・更新のためのマニュアル等の策定
- ☐ ⑦ 構造物・施設の現状（老朽化状況等）に対する行政担当者の適切な理解の促進
- ☐ ⑧ 構造物・施設の現状（老朽化状況等）に対する利用者の適切な理解の促進
- ☐ ⑨ 維持管理・更新に活用可能な国等からの交付金等の拡充
- ☐ ⑩ 維持管理・更新に対する民間資金の導入
- ☐ ⑪ 法律や技術基準の改定
- ☐ ⑫ 施設の統合や廃止に係る指針の策定
- ☐ ⑬ 国による法律に基づいた点検を行うための費用の確保
- ☐ ⑭ 新技術や新たな手法の導入
- ☐ ⑮ その他（上記問で記載の取組）
- ☐ ⑯ 国からの支援は不要（期待しない）

4つ以上選択された場合は、回答頂いた選択肢のうち特に必要な取組を3つ選び、プルダウンで選択してください

--	--	--

質問38 貴担当部署において、維持管理・更新における独自の取組、力を入れている取組について記載してください。

なお、ここで記入頂いた取組については、今後予定されるインフラマネジメント戦略小委員会でご紹介させていただく場合があります

（自由記入）

--

○その他、自由記入

質問39 その他、お気づきの点や、インフラマネジメント戦略小委員会に伝えたいこと、議論してほしいことなど、ご意見がございましたら記載してください。

（自由記入）

--

⑦入札契約における懸案事項

○発注に係る課題

質問40 貴担当部署において、令和7年度における窓口業務（苦情・通報対応など）について、お聞きます。（1つ選択）

- ☐ ① 全て職員で対応している
- ☐ ② 一部を外部委託している → 委託者数

 うち共同企業体数
- ☐ ③ 全て外部委託している → 委託者数

 うち共同企業体数

②、③を回答 ← 質問40-1、2へ

質問40-1 質問40で「②一部を外部委託している」、「③全て外部委託している」と回答した場合、発注状況について、お聞きます。（複数選択）

- ☐ ① 直近3か年のいずれかで、参加者無しといった入札不調が発生している
- ☐ ② 直近3か年において、1社参加・入札となっている
- ☐ ③ 直近3か年において、1社参加・入札であり、同一業者が受注している
- ☐ ④ 直近3か年のいずれかにおいて、随意契約を行っている
- ☐ ⑤ 直近3か年のいずれかにおいて、同一業者と随意契約を行っている
- ☐ ⑥ その他、課題や懸案がある（自由記入）→

質問40-2 質問40で、「②一部を外部委託している」、「③全て外部委託している」と回答した場合、委託者について、お聞きます。（複数選択）

※共同企業体の場合は構成員のいずれかを対象 ※委託者数は令和7年度の実績をご記入ください

- ☐ ① 建設業法に基づく「土木工事業」の許可を受けている → 委託者数

 うち共同企業体数
- ☐ ② 建設業法に基づく「土木工事業」の許可を受けていない□ → 委託者数

 うち共同企業体数

質問41 貴担当部署において、令和7年度における維持作業（巡回、清掃、除草、剪定など）について、お聞きます。（1つ選択）

- ☐ ① 全て職員で対応している
- ☐ ② 一部を外部委託している → 委託者数

 うち共同企業体数
- ☐ ③ 全て外部委託している → 委託者数

 うち共同企業体数

質問41-1 質問41で「②一部を外部委託している」、「③全て外部委託している」と回答した場合、発注状況について、お聞きます。（複数選択）

- ☐ ① 直近3か年のいずれかで、参加者無しといった入札不調が発生している
- ☐ ② 直近3か年において、1社参加・入札となっている
- ☐ ③ 直近3か年において、1社参加・入札であり、同一業者が受注している
- ☐ ④ 直近3か年のいずれかにおいて、随意契約を行っている
- ☐ ⑤ 直近3か年のいずれかにおいて、同一業者と随意契約を行っている
- ☐ ⑥ その他、課題や懸案がある（自由記入）→

質問41-2 質問41で「②一部を外部委託している」、「③全て外部委託している」と回答した場合、委託者について、お聞きます。（複数選択）

※共同企業体の場合は構成員のいずれかを対象 ※委託者数は令和7年度の実績をご記入ください

- ☐ ① 建設業法に基づく「土木工事業」の許可を受けている → 委託者数

 うち共同企業体数
- ☐ ② 建設業法に基づく「土木工事業」の許可を受けていない□ → 委託者数

 うち共同企業体数

質問41-3 質問41で「②一部を外部委託している」、「③全て外部委託している」と回答した場合、委託業務1件あたりの平均契約額をご記入ください。

百万円（税込）

質問42★ 貴担当部署において、令和7年度における点検・診断作業における発注状況について、お聞きます。(複数選択)	
☐ ①直近3カ年のいずれかで、参加者無しといった入札不調が発生している ☐ ②直近3カ年において、1社参加・入札となっている ☐ ③直近3カ年において、1社参加・入札であり、同一業者が受注している ☐ ④直近3カ年のいずれかにおいて、随意契約を行っている ☐ ⑤直近3カ年のいずれかにおいて、同一業者と随意契約を行っている ☐ ⑥その他、課題や懸案がある(自由記入) →	
質問43★ 貴担当部署において、令和7年度における設計作業における発注状況について、お聞きます。(複数選択)	
☐ ①直近3カ年のいずれかで、参加者無しといった入札不調が発生している ☐ ②直近3カ年において、1社参加・入札となっている ☐ ③直近3カ年において、1社参加・入札であり、同一業者が受注している ☐ ④直近3カ年のいずれかにおいて、随意契約を行っている ☐ ⑤直近3カ年のいずれかにおいて、同一業者と随意契約を行っている ☐ ⑥その他、課題や懸案がある(自由記入) →	
質問44★ 貴担当部署において、令和7年度における工事作業における発注状況について、お聞きます。(複数選択)	
☐ ①直近3カ年のいずれかで、参加者無しといった入札不調が発生している ☐ ②直近3カ年において、1社参加・入札となっている ☐ ③直近3カ年において、1社参加・入札であり、同一業者が受注している ☐ ④直近3カ年のいずれかにおいて、随意契約を行っている ☐ ⑤直近3カ年のいずれかにおいて、同一業者と随意契約を行っている ☐ ⑥その他、課題や懸案がある(自由記入) →	
質問45 貴担当部署において、窓口業務(苦情・通報対応など)や維持作業(巡回、清掃、除草、剪定など)の発注について、課題や懸案がある場合は、国に求める事項を記載してください。	
(自由記入) 	
○ 発注手続きに係る業務の課題・外部委託の状況	
質問46★ 貴担当部署において、維持管理・更新における発注手続きに係る業務に係る課題・懸念について、お聞きます。(1つ選択)	
☐ ①課題がある ☐ ②課題がない	
質問46-1 質問46で「①課題がある」と回答した場合、どのような課題がありますか？(複数選択)	
☐ ①職員の技術的な能力(技術的な知識、経験等)が不足している ☐ ②職員の事務的な能力(法制度等の知識、経験等)が不足している ☐ ③実施するための要綱・要領等が整備されていない ☐ ④職員の数不足している ☐ ⑤その他(自由記入)→	
質問46-2 質問46で「①課題がある」と回答した場合、どのような支援策が考えられますか？(複数選択)	
☐ ①実施頻度が少ない事務における他の発注者とのノウハウ等の情報共有 ☐ ②実施頻度が少ない事務における他の発注者の仕組み(外部有識者会議等)の活用 ☐ ③発注関係事務の支援者に求める資格等の基準等の提供 ☐ ④発注関係事務の基準・要領類の発注者間での共有 ☐ ⑤発注関係事務のガイドライン・手引き類の提供 ☐ ⑥発注関係事務の代行や支援等の人的サポート ☐ ⑦国等における発注関係事務の常時相談窓口の設置 ☐ ⑧発注関係事務に関する人材育成の研修等の開催、講師の派遣 ☐ ⑨その他(自由記入)→	
○ 外部有識者等による支援策	
質問47★ 維持管理・更新での外部有識者等における支援を実施していますか？(1つ選択)	
☐ ①実施している ☐ ②実施していない	
質問47-1 質問47で「②実施していない」と回答した場合、どのような課題がありますか？(複数選択)	
☐ ①対象とする技術分野を専門とする外部有識者が不在、または少ない ☐ ②法律や入札契約制度等を専門とする外部有識者が不在、または少ない ☐ ③経済学等の分野を専門とする外部有識者が不在、または少ない ☐ ④入札及び契約の過程並びに契約の内容の透明性の確保に対し、理解が薄い	

⑧自治体職員からの意見聴取

○入庁10年以内技術職員からの意見

質問48 貴担当部署の維持管理・更新に従事する入庁10年以内の技術職員にお聞きします。日常業務を進めるにあたり、課題や懸念と思われることはありますか？
入庁10年以内の職員がいない場合は「入庁10年以内の職員は部署にはいない」とご記入ください。

例) 入庁10～20年の世代が少なく、分からないことが聞けない
例) 予防保全の必要性は理解するが、何をして良いか分からない
(自由記入)

--

○事務系職員からの意見

質問49 貴担当部署に技術系職員がいない場合について、お聞きします。日常業務を進めるにあたり、課題や懸念と思われることはありますか？

例) 何から実施して良いか分からない
例) 専門用語が多すぎて、その理解に時間がかかり、業務進捗の遅れが発生
(自由記入)

--

○アンケートを送付した数

アンケート調査票を送付した受注者数を記入ください。

社

◆当分野のアンケートは以上です。ご回答いただき、誠にありがとうございました。

地方自治体アンケート調査質問票 (R8アンケート)
(受注者用)

○アンケートの回答方法

(1つ選択)は、「○」を該当する項目を一つ選択してください。

(複数選択)は、「□」を該当する項目全てを選択してください。

(自由記入)は、の中に、具体的に回答をご記載ください。なお、ご意見等が の中に収まらない(表示されない)場合でも途中で改行することなく記載してください。

*は必須回答項目です。

○基本事項

*はじめに、アンケートの回答を依頼された自治体名をご記入ください

自治体コード: ※別シートを参考に、貴団体の自治体コード、一部事務組合コードを整数で記入してください

自治体名: ※自治体名は記入不要(上記の自治体コードに対応し表示されます)

*貴社が管理する公共構造物・公共施設を、下記選択肢から選んでください。(複数選択可)

☐ 道路 ☐ 河川・ダム ☐ 砂防 ☐ 水道 ☐ 下水道 ☐ 港湾 ☐ 公園 ☐ 海岸 ☐ 空港 ☐ 公営住宅

○体制について

質問1* 貴社(団体)の人員についてお聞かせください。

- ☐ ① 0~4人
☐ ② 5~9人
☐ ③ 10~19人
☐ ④ 20~29人
☐ ⑤ 30~49人
☐ ⑥ 50~99人
☐ ⑦ 100~299人
☐ ⑧ 300~999人
☐ ⑨ 1000~1999人
☐ ⑩ 2000~4999人
☐ ⑪ 5000人以上

質問1-1* 質問1で回答いただいた職員のうち、技術系職員は何人ですか？

人

質問2* 日頃の維持管理・更新業務について、課題についてお聞かせください(複数選択)

- ☐ ① 貴社(団体)の人員不足
☐ ② 他業務に比べて利益率が低い
☐ ③ 実施エリアが広く、実施体制の確保が難しい
☐ ④ 24時間体制での対応が必要であり、実施体制の確保が難しい
☐ ⑤ 専門技能者(オペレーター)がいない
☐ ⑥ 資機材がない
☐ ⑦ 自治体(発注者)側の人員が不足しているように感じる(例:人員が不足しているため事務手続きがスムーズに進まない)
☐ ⑧ その他(自由記入)→

質問2-1* 自治体に導入してほしい制度はありますか？

- ☐ ① 包括委託
☐ ② 技術者制度
☐ ③ 発注者支援制度
☐ ④ その他(自由記述)→

質問2-2 質問2-1の回答について、なぜその制度が必要と考えるのか理由を教えてください(自由記述)

(自由記入)

○国に求める事項

質問3 国に求める事項について記載してください。

なお、ここで記入頂いた取組については、今後予定されるインフラマネジメント戦略小委員会で紹介させていただく場合があります。

(自由記入)

◆アンケートは以上です。ご回答いただき、誠にありがとうございました。